



制作は、べっ甲をカッティングするところから。その後、「合わせ」と呼ばれる数枚のべっ甲を重ねる作業、プレス、研磨を経て一つの作品が仕上がります

べっ甲の魅力は？

べっ甲は、タイマイという種類の亀の甲羅を何枚か重ね、プレスして作ります。琥珀色から黒に近い色まで、さまざまなバリエーションがある甲羅の色をどのように重ねるかによって、全く風合いの異なる作品に仕上がるところがべっ甲制作の醍醐味だと思います。

亀戸のどこが好き？

下町らしい情緒あふれる景色の中に新しい建築物が違和感なく溶け込んでいるように、伝統あるものを守りながらも新しいものを受け入れる土壌があるところです。べっ甲を用いた作品でありながら、イヌやネコなど現代的なモチーフを探求するクリエイターとしての私の姿勢にもマッチしていると思います。

磯貝さんの作品を買うならココ！

べっ甲イソガイ 亀戸店
 亀戸3-3-6
 ☎03-5628-1244 10:00~18:00 水曜定休
 JR総武線・東武亀戸線「亀戸」駅北口徒歩約15分
 亀戸天神社そば



亀の大きさに関わらず、1匹の亀の甲羅の数は13枚。基本的にこの13枚を1セットで仕入れます



ネックレスのほか、動物をモチーフにしたブローチも人気。ネコのブローチには魚が、イヌのブローチには骨が付いています

伝統とモダンが溶け合う街・亀戸で
 べっ甲の新たな可能性を探りたい

江東人

Vol.1

Kotobito

区内で活躍する、注目の人々を紹介！
 記念すべき第1回目は、亀戸にべっ甲制作の工房を構える磯貝剛さんを訪ねました。

べっ甲クリエイター
 磯貝 剛さん



父の跡を継ぎ兄弟3人でべっ甲職人の道へ。「より多くの人にべっ甲の魅力を伝えたいです」